PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

2003-123000

(43) Date of publication of application: 25.04.2003

(51)Int CI

GO6F 17/60

(21)Application number: 2001-321046 (22)Date of filing:

18.10.2001

(71)Applicant:

RICOH CO LTD

(72)Inventor:

MITSUIDA TETSUYA KATSUTA ISAO

(54) DEVICE INFORMATION PROVIDING DEVICE

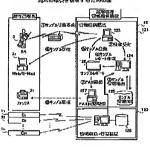
(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a salesperson to easily provide sample

information related to using states of a device examined to buy by a potential customer to the potential customer.

SOLUTION: An information collecting/controlling device 122 collects using state information, etc., showing the using states of devices 11-1N used by existing customers and transmits the collected information to an information provision device 121. The information provision device 121 produces sample information from the

obtained information and stores it in sample information database 125. The salesperson of the devices transmits a request signal requesting the provision of the sample information (a). A customer device information provision device 12 receives the request of the sample information (b), selects the sample information corresponding to the devices, a type of industry of the customer, business conditions of the customer, and number of employees of the customer included in the signal from the sample information database 125, produces a sample report 126 for the potential customer (d). and transits it to the potential customer by an E-mal (e and f) or FAX (g and h).



FGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] [Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection

[Date of extinction of right]

21.07.2004 27.03.2007

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2003-123000 (P2003-123000A)

(43)公開日 平成15年4月25日(2003.4.25)

(51) Int.Cl.7	識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
G06F 17/60	330	G06F 17/60	330	
	124		124	

審査請求 未請求 請求項の数8 OL (全 13 頁

		省省朝 米	木昭水 耐水坝の数8 〇L (全 13 員)		
(21)出顯番号	特顧2001-321046(P2001-321046)	(71)出願人	000006747 株式会社リコー		
(22) 出願日	平成13年10月18日(2001, 10, 18)		東京都大田区中馬込1丁目3番6号		
		(72)発明者	三井田 哲也 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式 会社リコー内		
		(72)発明者			
		(12) ЖЭН	東京都中央区跡どき3丁目12番1号 リコーシステム開発株式会社内		
		(74)代理人	100070150		
			弁理士 伊東 忠彦		

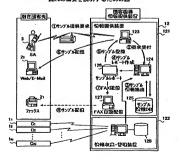
(54) 「発明の名称 】 橡製情報提供装置

(57)【要約】

【課題】 潜在順客に対して、販売員が、潜在順客が購入を検討している機器の使用状況に係るサンプル情報を、簡便に提供することを目的とする。

【解決手段】情報収集・管理装置122は、既存の顧客が使用する機器1、~1 mの使用状態を示す使用状態情報を収集し、情報提供装置121は、取得した情報を送信する。情報提供装置121は、取得した情報から、サンブル情報を生成し、サンブル情報データベース125倍的新する。機器の販売員は、サンブル情報の提供を要求する要求信号を送信して行う(②)、顧客機器情報提供装置12は、サンブル情報の要求を受付け(②)、要求信号中に含まれている機器。顧客の業権、顧客の業態及び顧客の社員数に対した。サンブル情報が要なべ一次125から抽出して、潜在顧客が近のサンブルレポート126を生成し(②)、電子メール(③、④)又はFAX(②、④)によって、潜在顧客に送信する。

図2の原容機器付報提供システムにおける信号処理の きなの原真を20mt ストルの図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 機器使用に関するサンブル情報の要求を受けて、通信ネットワークを介して、前記サンブル情報を指定された宛先に提供する機器情報提供装置におい

前記サンプル情報を、機器の種類毎に記憶する記憶手段 ょ

通信ネットワークに接続された移動端末が送信した機器 の種類を特定する情報とサンブル情報の宛先を示す宛先 情報とを含む要求信号を受信する受信手段と、

前記受信手段で受信した要求信号に含まれている情報に 基づいて、サンブル情報を特定するサンブル情報特定手 段と、

前記サンブル情報特定手段が特定したサンブル情報を、 前記記憶手段から読み出す読み出し手段と、

前記読み出し手段が読み出したサンブル情報を前記宛先 情報に基づいて、宛先装置に対応した信号に変換する信 号変換手段と、

前配信号変換手段が生成した信号を宛先装置に送信する 送信手段と.

を有することを特徴とする機器情報提供装置。

[請求項2] 前記要求信号は、顧客の業種の情報、顧客の業態の情報及び顧客の社員数の情報の内の少なくとも一つの情報を含み、

前記サンブル情報特定手段は、顧客の業種の情報、顧客 の業態の情報及び顧客の社員数の情報の内の少なくとも 一つの情報に基づいて、サンブル情報を特定することを 特徴とする請求項 1 記載の機器情報提供装置。

【請求項3】 前記宛先情報は、ファクシミリの電話番号又は電子メールアドレスであることを特徴とする請求 30項1又は2記載の機器情報提供装置。

[請求項4] 前記信号変換手段は、宛先情報が、ファ クシミリの電話番号の場合は、ウンル情報をファクシ ミリ信号フォーマットに変換し、電子メールアドレスの 場合は、サンブル情報を電子メールのフォーマットに変 換することを特徴とする請求項3記載の機器情報提供装 置。

【請求項5】 サンプル情報をレポート形式に纏めるレポート作成手段を有することを特徴とする請求項1ないし4いずれか一項記載の機器情報提供装置。

【請求項6】 前記要求信号は、前記宛先の機器の所有者の名前又は名称を含み、

前期レポート作成部は、前記要求信号に含まれている名 前又は名称を、前記サンブル情報に付加してレポートを 作成することを特徴とする請求項5記載の機器情報提供 基署

【請求項7】 市場で稼動している機器の使用状態情報 を収集する情報収集手段と、

前記情報収集手段が収集した情報を、前記機器の種類毎 に出力する出力手段と、 2 前記出力手段が出力した情報を前記機器の種類毎に前記 記憶手段に記憶させる記憶制御手段と

を有することを特徴とする請求項1ないし6いずれか一 項記載の機器情報提供装置。

【請求項8】 前記記憶制御手段は、前記収集手段が情報収集した機器の使用者の業績、業態、及び/又は社員 数に関する情報を、当該機器の種類を特定する情報と関連付けて、前記記憶手段に記憶させることを特徴とする 請求項7記載の機器情報提供装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、機器情報提供装置 に係り、特化、機器使用に関するサンブル情報の要求を 受けて、通信ネットワークを介して、前記サンブル情報 を指定された宛先に提供する機器情報提供装置に関す る。

[0002]

【従来の技術】機器の使用状況に関する情報をレポート 形式で、この機器の使用者で提供して、機器の使用状況 20 管理を支援するための顧客機器情報提供方法が、特顯2 001-069164号出願で提案されている。

【発明が解決しようとする課題】特願2001-069 164号出願における顧客機器情報提供機能は、実際化 機器を利用している顧客又は該顧客を担当する販売員に 対する、個々の機器の実際の使用状態に関するデータの 情報提供サービスであり、機器の購入を検討している潜 在顧客に対しては、情報の提供ができないという問題が ある。

【0005】本発明は、上記問題に鑑みなされたもので あり、潜在順客に対して、販売員が、その潜在順客が購 入を検討している機器の使用状況に係るサンブル情報 を、簡便に、提供することが可能な機器情報提供装置を 提供することを目的とするものである。

100061

50 【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため

に、本件発明は、以下の特徴を有する課題を解決するた めの手段を採用している。

【0007】請求項1に記載された発明は、機器使用に 関するサンブル情報の要求を受けて 通信ネットワーク を介して、前記サンプル情報を指定された宛先に提供す **る機器情報提供装置において 前記サンブル情報を 機** 器の種類毎に記憶する記憶手段と、通信ネットワークに 接続された移動端末が送信した機器の種類を特定する情 報とサンプル情報の宛先を示す宛先情報とを含む要求信 号を受信する受信手段と、前記受信手段で受信した要求 10 信号に含まれている情報に基づいて、サンブル情報を特 定するサンブル情報特定手段と、前記サンブル情報特定 手段が特定したサンプル情報を 前記記憶手段から読み 出す読み出し手段と、前記読み出し手段が読み出したサ ンプル情報を前記宛先情報に基づいて、宛先装置に対応 した信号に変換する信号変換手段と、前記信号変換手段 が生成した信号を宛先装置に送信する送信手段とを有す ることを特徴とする。

【0008】請求項1に記載された発明によれば、通信 ネットワークに接続された移動端末が送信した機器の種 20 類を特定する情報とサンプル情報の宛先を示す宛先情報 とを含む要求信号に含まれている情報に基づいて、サン プル情報を特定し、特定したサンブル情報を、宛先装置 に対応した信号に変換して送信することにより、潜在順 客に対して、販売員が、その潜在顧客が購入を検討して いる機器の使用状況に係るサンプル情報を提供すること

【0009】また、サンブル情報の要求を移動端末を用 いて行うことができるので、簡便にサンブル情報の要求 が行え、サンプル情報の提供を受けることができる。

【0010】請求項2に記載された発明は、請求項1記 載の機器情報提供装置において、前記要求信号は、顧客 の業種の情報、顧客の業態の情報及び顧客の社員数の情 報の内の少なくとも一つの情報を含み、前記サンブル情 報特定手段は、順客の業種の情報、顧客の業態の情報及 び顧客の計員数の情報の内の少なくとも一つの情報に基 づいて、サンプル情報を特定することを特徴とする。

【0011】請求項2に記載された発明によれば、サン ブル情報特定手段は、顧客の業種の情報、顧客の業態の 情報及び顧客の社員数の情報の内の少なくとも一つの情 40 報に基づいて、サンブル情報を特定することにより、顧 客の状況に見合った。適正なサンプル情報を提供すると とができる。

【0012】請求項3に記載された発明は、請求項1又 は2記載の機器情報提供装置において、前記宛先情報 は、ファクシミリの電話番号又は電子メールアドレスで あることを特徴とする。

【00】3】請求項3に記載された発明によれば、宛先 情報をファクシミリの電話番号又は電子メールアドレス

ミリ伝送又は電子メールでサンプル情報を送信すること ができる。

【0014】請求項4に記載された発明は、請求項3記 載の機器情報提供装置において、前記信号変換手段は、 宛先情報が、ファクシミリの電話番号の場合は、サンプ ル情報をファクシミリ信号フォーマットに変換し、電子 メールアドレスの場合は、サンブル情報を電子メールの フォーマットに変換することを特徴とする。

【0015】請求項4に記載された発明によれば、宛先 情報が、ファクシミリの電話番号の場合は、サンブル情 報をファクシミリ信号フォーマットに変換し、電子メー ルアドレスの場合は、サンブル情報を電子メールのフォ ーマットに変換することにより、自動的に、顧客のFA X又はPCに、ファクシミリ伝送又は電子メールでサン プル情報を送信するととができる

【0016】請求項5に記載された発明は、請求項1な いし4いずれか一項記載の機器情報提供装置において. サンプル情報をレポート形式に纏めるレポート作成手段 を有することを特徴とする。

【0017】請求項5に記載された発明によれば、サン プル情報をレポート形式に纏めるレポート作成手段を有 することにより、顧客は、見やすいレポート形式で サ ンプル情報を得ることができる。

【0018】請求項6に記載された発明は、請求項5記 載の機器情報提供装置において、前記要求信号は、前記 宛先の機器の所有者の名前又は名称を含み、前期レポー ト作成部は、前記要求信号に含まれている名前又は名称 を、前記サンプル情報に付加してレポートを作成すると とを特徴とする。

【0019】請求項6に記載された発明によれば、レポ ート作成部は、要求信号に含まれている名前又は名称 を、サンプル情報に付加してレポートを作成することに より、レポートに潜在顧客の名前又は名称が記入されて いるので、潜在顧客が提供されたレポートに親近感を有 し、機器購入の契機を提供することができる。また、こ れにより、レポートの誤配信を防止することができる。 【0020】請求項7に記載された発明は、請求項1な いし6いずれか一項記載の機器情報提供装置において、 市場で稼動している機器の使用状態情報を収集する情報 収集手段と、前記情報収集手段が収集した情報を、前記 機器の種類毎に出力する出力手段と、前記出力手段が出 力した情報を前記機器の種類毎に前記記憶手段に記憶さ せる記憶制御手段とを有することを特徴とする。

【0021】請求項7に記載された発明によれば、情報 収集手段が収集した情報を、機器の種類毎に出力する出 力手段が出力した情報を機器の種類毎に記憶手段に記憶 させることにより、機器毎にサンプル情報を得ることか ら、容易に記憶手段から、サンブル情報を得ることが可 能となる。請求項8に記載された発明は、請求項7記載 とすることにより、顧客のFAX又はPCに、ファクシ 50 の機器情報提供装置において、前記記憶制御手段は、前

記収集手段が情報収集した機器の使用者の業種。業態 及び/又は社員数に関する情報を、当該機器の種類を特 定する情報と関連付けて、前記記憶手段に記憶させると とを特徴とする。

【0022】請求項8に記載された発明によれば、記憶 手段には、収集手段が情報収集した機器の使用者の業 種、業態、及び/又は社員数に関する情報を、当該機器 の種類を特定する情報と関連付けて記憶されているの で、サンブル情報の特定を容易に行うことが可能とな

[0023]

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態につい て図面と共に説明する。

(顧客機器情報提供システム)図2に本発明の顧客機器情 報提供システムの例を示す。図2は、顧客が使用する機 器1,~1_N、潜在顧客のFAX2₁、潜在顧客のPC (PersonalComputer) 22、外交販売 員の端末3、通信ネットワーク10、顧客機器情報提供 装置12から構成されている。なお、顧客機器情報提供 装置12は、情報提供装置121と情報収集・管理装置 20 122から構成されている。顧客機器情報提供装置12 の情報提供装置121と情報収集・管理装置122を、 各々、別体の独立した装置としてもよい。

【0024】通信ネットワーク10は、インターネッ ト、公衆電話網等を含む電話及び/又はデータ通信のた めのネットワークであって、移動端末用及び/又は固定 端末用の通信ネットワークである。顧客が使用する機器 1:~1n は、ネットワーク10により、顧客機器情報 提供装置12に接続されている。なお、顧客が使用する 機器 1,~1, は、ネットワーク10とは異なるネット ワーク、例えば、専用線ネットワーク等のネットワーク により、顧客機器情報提供装置 1 2 に接続するようにし てもよい。

【0025】顧客が使用する機器1,~1, は、企業、 家庭等で使用するプリンタ、複写機、ファクス等の機器 である。顧客機器情報提供装置12は、顧客が使用する 機器 1,~1,の使用状態を示す使用状態情報を収集し て管理し、潜在顧客に対して、潜在顧客が購入を検討し ている機器の使用状態に係るサンプル情報をレポート形 式で提供する。

【0026】潜在顧客のFAX21、潜在顧客のPC2 。は、潜在顧客宅に置かれたFAX、PCであり、潜在 顧客が購入を検討している機器の使用状況に係るサンプ ル情報を出力する。

【0027】販売員の端末3は、外交販売員が有する移 動通信端末であり、必要に応じて、顧客機器情報提供装 置12にアクセスして、機器の購入を検討している顧客 に、検討している機器の使用状況に係るサンプル情報を 提供する。

における信号処理の流れの概要を示す。

(事前処理)情報収集・管理装置122は、予め、既存の 顧客が使用する機器 1,~1,0 の使用状態を示す使用状 態情報、不具合を示す不具合情報、不具合に対する対処 情報等を収集して管理する。収集した情報は、使用状態 情報データベース128に格納する。また、定期的に、 又は情報提供装置121の要求に基づいて、情報提供装 置121に、収集した情報を送信する。

【0029】情報提供装置121は、情報収集・管理装 10 置122から取得した情報から、サンブル情報を生成 し、サンブル情報データベース125 に格納する。サン フル情報データベース125は、機器の使用に関するサ ンプル情報のデータベースであって、各機種について、 業種、業態及び社員数に対応した、サンブル情報が格納 されている。

(サンプル情報の要求と提供)機器の販売員は、潜在顧客 先で、携帯電話機(外交販売員の端末)3を用いて、顧 客機器情報提供装置 1 2 にアクセスして、サンブル情報 の要求を、要求信号を送信して行う(O)。 顧客機器情報 提供装置12は、サンブル情報の要求を受付け(②)、要 求信号中に含まれている機器、顧客の業種、顧客の業態 及び顧客の社員数に対応したサンプル情報を サンプル 情報データベース125から抽出して、潜在顧客対応の サンブルレポート126を生成し(の) 電子メール (5、6)又はFAX(O、8)によって、潜在顧客に送信

(情報収集・管理装置)図4に本発明の情報収集・管理装 置122の例を示す。図4のものは、データベース管理 部23、情報収集・管理データベース233、統計情報 30 データベース234、顧客情報データベース235、通 信ルータ25及び顧客機器情報収集・管理部27から構 成されている。

【0030】顧客機器情報収集・管理部27は、顧客が 使用する機器の使用状態を示す使用状態情報を 定期的 又は随時、収集する収集手段271、収集した使用状態 情報を管理する管理手段272、収集した使用状態情報 を情報提供装置121に送信する送信手段273及び顧 客が使用する機器からの使用状態情報及び品質情報等を 受信する受信手段274を有している。

【0031】この顧客機器情報収集・管理部27は、ネ ットワーク10を介して、顧客が使用する機器1、~1 N に係る機器の使用状態を示す使用状態情報及び前記機 器の品質を示す品質情報を収集して管理する。

[0032]なお、使用状態情報は、例えば、サイズ別 使用実績比率、給紙段別使用実績比率、両面使用率、サ イズ別使用量、給紙段別使用量、両面使用量及びこれら の月別推移等である。

【0033】また、品質情報としては、故障していると とを示す故障情報及び故障ではないがメンテナンスを必 【0028】図3に、図2の顧客機器情報提供システム 50 要とする状態であることを示すアラーム情報を含む。

【0034】また、品質情報は、別のカテゴリーのものも含む。例えば、機器の自己診断により故障が検知されたときに通知されるサービスマンコール(SC)、同一傾向の紙詰まりが5回連続して発生したときに通知される緊急オートコール(CC)、故障ではないがメンテナンスを必要とする状態で通知されるアラームコール及び駅客(サービスマンコールであってもよい)がパネル様作により不見合を通知するマニュアルコール(MC)の回数の情報も品質情報と言える。

【0035】データベース管理部23は、情報収集・管 10 理データベース233、統計情報データベース234及 び顧客情報データベース235を管理する。

【0036】情報収集・管理データベース233は、機器の使用に関する情報のデータベースであって、情報収集の対象である機器の機器開報、那客別の機器の使用状態を示す使用状態情報、前記機器の品質を示す品質情報等が格納されている。統計情報データベース234は、収集した情報を統計処理した情報であって、顧客別に、年別、月別等の使用情報の平均値、最大値、最小値等の情報が格納されている。顧客情報データベース235に20は、顧客1D、顧客機器情報、業種情報及び社員数等が格納されている。

(情報提供装置)図5 に、情報提供装置121を示す。 【0037】図5のものは、通信ルーク51、データ中 へ入管理部53、情報提供データベース533、統計制 報データベース534、原各及び販売員情報データベース535及び顧客機器情報提供部55から構成されている。

【0038】データベース管理部53は、情報収集・管 理装置122等から得た情報を管理する収集データ管理 30 部531と情報提供装置121が、分析して得た情報を 管理するデータ分析管理部532から構成されている。 また、情報提供データベース533は、機器の使用に関 するサンプル情報を提供するための基本のデータベース であって、機種、業種、業態、社員数に関する情報、サ ンプル情報の特定に必要な情報、現在及び過去の販売員 からの要求情報等が格納されている。統計情報データベ ース534は、情報収集・管理装置122から得た情報 を統計処理した情報であり、サンプル情報のコアとなる 情報であって、各機種について、業種、業態及び社員数 40 に対応した、使用情報の平均値、最大値、最小値等の情 報が格納されている。顧客及び販売員情報データベース 535は、実際に使用している機器の顧客のデータベー ス及びアクセスしてきた者が、このサービスを得る資格 があるか否かを判断するための、販売員情報のデータベ ースである。販売員情報として、利用権限のある販売員 のIDとパスワードが格納されている。

【0039】顧客機器情報提供部55は、信号の送受信 を行う信号送受信手段550、情報利用者かちの情報提 供の要求を処理する要求処理手段551、サンブル情報 50 紀、顧客機器情報提供装置 12のHTML画面生成手

についてのレポート作成に必要なデータを取得するデータ取得手段552、要求されたサンブル情報を特定するためのサンブル情報を持定手段553、サンブル情報を行ったのレポートとして作成するレポート作成手段554、インターネット対応携帯電話機等に対して、ログイン画面、サンブル情報要求画面等を生成するHTML(Hypertext Markup Language)画世生成手段555、作成されたレポートを電子メール信号に変換する電子メール信号に変換する電子メール信号と変換する電子メール信号と変換する電子メール信号と変換する電子メール信号と変換する電子メール信号と成手段557とを有し、サンブル情報の提供を行うための必要な処理を行う。

【0040】図6を用いて、情報提供装置121が、情報収集・管理装置122から機器の使用情報を得る例を説明する。

【0041】情報提供装置121は、情報収集・管理装 置122の情報収集・管理データベース233から 使 用情報を取得している機器の機器情報を取得する(S 1)。次いで、取得した機器情報を情報提供データベー ス533に蓄積する(S2)。次いで、情報提供装置1 21は、情報収集・管理装置122から、使用情報を取 得している機器の顧客情報を情報収集・管理装置122 の顧客情報データベース235から取得して、顧客及び 販売員情報データベース535に蓄積する(S3)。 順 客情報をキーにして、統計情報データベース234か ら、統計情報を取得する(S4)。 顧客情報を参照し て、顧客別統計情報を、機器別統計情報に変換して、統 計情報データベース534に蓄積する(S5)。ステッ プ1~ステップ5を、定期的に行う(S6)。なお、統 計データは、最大値、最小値、平均値、年、月、日など である。

【0042】図7~図9を用いて、サンブル情報の要求 と提供に関する処理フローを説明する。

(捜帯電話機からのサンプル情報要求フロー)機器の販 売員は、潜在顧客先で、インターネット対応携帯電話機 (外交販売員の端末) 3 において、WWW (World Wide Web)ブラウザを起動し、 顧客機器情報 提供装置12のURL(Uniform Resour ce Locator)を入力して(SII)、 順客機器 情報提供装置12にアクセスする。 顧客機器情報提供装 置12のHTML画面生成手段555は、ログイン画面 (図示せず)を生成し、携帯電話機3に送信する。販売員 は、携帯電話機3で、画面の指示にしたがって、販売員 のJDとパスワードを入力して、顧客機器情報提供装置 12に送信する。顧客機器情報提供装置12の要求処理 手段551は、顧客及び販売員データベース535を参 照して、入力された I Dとパスワードが、本サービスを 利用する資格者として、登録されているか否かをチェッ クする。入力された I Dとパスワードが、登録されてい

(6)

段555は、図10に示すようなサンブル情報要求画面を生成して、携帯電話機3に送信する(S13)。 販売員は、取得したサンブル情報要求画面に、サンブル情報の出力先情報等を入力して(S14)、サンブル情報要求画面を送信する。これにより、販売員はサンブル情報の提供を要求したこととなる(S15)。

【0043】図10のサンブル情報要求画面は、顧客の会社名又は事務所名の入力部41、顧客の業種の入力部42、顧客の業種の入力部42、顧客の業態の入力部45、メールア10ドレスの入力部46及びFAX番号の入力部47から構成されている。

【0044】顧客の会社名又は事務所名の入力部41には、顧客の会社名又は事務所名が、漢字、カタカナ、外国語で入力される。通称又は略称でもよい。顧客の楽館への入力部42には、顧客の楽館へ例えば、電気、機械、建設等)が、ドロップダウンリストボックス形式で入力される。顧客の業態の別又は取引所に株式を上場しているか否か等、又はそれらの組み合わせ等が、ドロップダウンリストボックス形式で入力される。顧客の社員数の入力部44には、顧客の社員数が、ドロップダウンリストボックスの形式で、例えば、所定の人数毎に区分されて入力される。

【0045】また、 肌客が検討している機種の入力部4 5には、 機種(例えば、「MF3500」が入力され、 メールアドレスの入力部46及びFAX番号の入力部4 7には、 肌客が購入を検討している機器の使用状況に係 るサンブル情報の出力先が入力される。 入力部46に は、 電子メールの番号が入力され、入力部47には電話 30 番号が入力される。

【0046】販売員は、サンブル情報要求画面に、所定 事項を入力をした後に、「0.送信」をクリックして、 サンブル情報の提供を要求する。

【0047】なお、サンブル情報要求画面は、図10に 示すものに限定せずに実施できる。例えば、図10にお ける入力以外に、レポートの形式又は内容に関して特別 の注文を行ったり、又は、特別の情報又はデータを指定 して要求することができる。

(要来受付け〜レボート配信のフロー) 顧客機器情報提 40 (要来受付け〜レボート配信のフロー) 顧客機器情報提 40 (供装置 1 2 の信号送受信手段5 5 0 は、入力されたサン ブル情報要求画面を、携帯電話機 3 から受信する (S 2 1)。次いで、顧客機器情報提供装置 12 のサンブル情 報特定手段5 5 3 は、情報提供チータベース5 3 3 を参 照して、要求内容を解析し (S 2 2)、顧客の樂種、顧 客の楽態及び顧客の社員数に対応した、顧客が検討して いる機種の使用に係るサンブル情報を特定する。次い で、顧客機器情報提供装置 1 2 のデータ取得手段5 5 2 は、サンブル情報特定手段5 5 3 の特定に基づいて、統 計データベース5 3 4 から、サンブル情報を入手する 50

(S23)。次いで、順客機器情報提供装置12のレポート作成手段554は、入手したサンブル情報を、情報 提供データベース533を参照して、レポートを作成する(S24)。作成されたレポートは、提供先が電子メールの場合は、電子メール信号生成手段557により、電子メールのフォーマットに変換されて、信号送受信手段550から配信される(S25)。また、提供先がFAXの場合は、作成されたレポートは、FAX信号生成手段556により、FAX信号のフォーマットに変換されて、信号送受信手段550から配信される(S26)。

(サンブル情報受取フロー)電子メールの場合は、顧客機器情報提供装置 1 2からの電子メールを受信して(S31)、ブリンタ又は表示装置から出力する(S32)。また、FAXの場合は、FAX装置で受信する(S33)。

【0048】 これにより、顧客が購入を検討している機器の使用状況に係るサンブル情報を提供することが可能となる。

【0049】図11に、機器使用状況報告書(サンブル 情報のレポート)の例を示す。図11の例では、機器使 用状況報告書は、カウンタ自動検針結果80、3ール通報状況100、本レポートの条件1 10及び問い合わせ先120を含むように構成されてい る。ことでは、コビー機を例にして説明している。

【0050】カウンタ自動検針結果80には、導入時から現在までのコピー機のトータルのカウンタ値、過去6月の月別使用枚数の実績推移等が含まれる。これ以外に、前回の検針から今日までの使用量、前回の検針から今日までの使用料、使用料及び使用料の

(0051)機器使用結果90には、サイズ別使用実績 比率、給紙段別使用実績比率、両面使用率等か含まれ る。これ以外に、サイズ別使用量、給紙段別使用量、両 面使用量及びこれらの月別維移等を含めてもよい。

明細の月別推移等を含めてもよい。

【0052】また、とれにより、特定の給紙段に設定される用紙が、裏面を利用するようにしてあれば、裏面用紙の使用実績を知ることができる。

【0053】コール通報状況100には、コール種別毎 の の件数の剥合(機器に関する品質情報から得る。)が示 される。これ以外に、最近のSC、MC、ACの日時等 を含めたりしてもよい。

【0054】本レポートの条件には、本レポートの条件が、顧客の業種の情報、顧客の業態の情報及び顧客の社員数によって示される。

【0055】なお、機器使用状況報告書は、これに限定 されずに実施できる。例えば、消耗品、コスト等に関す る情報を含んでいてもよい。例えば、消耗品の使用量、 コスト、これらの月別実績の推移等をレポートに含ませ 50 てもよい。 11

【0056】図12に、潜在顧客が検討しているコピー 機の使用状況(潜在脳客脳客の業種の情報、脳客の業態 の情報及び顧客の計量数に対応する企業の 最大値 最 小値、平均値等毎に別のレポートとしてもよい。) の詳 細を示す。コピー機の使用状況は、図13のようなグラ フと、コピー機の使用状況 (例えば、潜在顧客顧客の業 種の情報、顧客の業態の情報及び顧客の社員数に対応す る企業の使用の平均値を示す。)を示す表とから構成さ れている。なお、図13では、電子ソート使用率41. ステーブル使用率42、自動原稿送り使用率43、用紙 10 サイズ別コピー塞44. プリントアウト内訳45. 用紙 トレイ別コピー率46、両面コピー内訳47、両面コピ - 率48 倍率別コピー枚数49が示されている。

【0057】とのように、販売員は、機器の購入を検討 している潜在頭友に対して 機器のセールスポイントに つながる顧客機器情報提供機能の説明 即ち 機器管理 上の利便性を説明することができる。

【0058】上記したサンブル情報により、検討してい る機器の使用実態が判明し、機器購入の判断に役立つと とができる。また、実際に機器を導入した際には、顧客 20 はこのようなサンプル情報を機器の実績として得ること ができるので、販売量は機器導入後のサービスの一つを 説明することができ、機器の販売員の促進につなげると とが可能となる。

[0059]

【発明の効果】上述の如く本発明によれば、潜在顧客に 対して、販売員が、その潜在顧客が購入を検討している 機器の使用状況に係るサンプル情報を、簡便に提供する ことが可能な機器情報提供装置を提供することができ る。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来例を説明するための図である。

【図2】本発明の機器情報提供装置の例を説明するため の図である。

【図3】図2の頭客機器情報提供システムにおける信号 処理の流れの概要を説明するための図である。

【図4】本発明の情報収集・管理装置の例を説明するた めの図である。

【図5】本発明の情報提供装置の例を説明するための図 である。

【図6】情報提供装置が、情報収集・管理装置から機器 の使用情報を得る例を説明するための図である。

【図7】サンプル情報の要求と提供に関する処理フロー (その1) である。

【図8】サンプル情報の要求と提供に関する処理フロー

(その2) である。

【図9】サンプル情報の要求と提供に関する処理フロー

(その3) である。

12 【図10】サンブル情報要求画面を説明するための図で

【図11】使用状況報告書の例を説明するための図であ

【図12】コピー使用状況の詳細の例を説明するための 図である。

【図13】グラフ集を説明するための図である。 「符号の説明】

顧客が使用する機器

9 潜在頭客のFAX PC

3 販売員の移動端末

1.0 通信ネットワーク

12 顧客機器情報提供装置

23.53 データベース管理部

2.7 而亥機器情報収集·管理部

4 1 顧客の会社名又は事務所名の入力部

42 顧客の業種の入力部

43 顧客の業態の入力部

4 4 顧客の社員数の入力部

45 顧客が検討している機種の入力部

46 メールアドレスの入力部

47 FAX番号に入力部

5 5 頭家機思情報提供部

121 情報提供装置

122 情報収集・管理装置

125 サンプル情報データベース

128 使用状態情報データベース

231, 531 収集データ管理部

30 232, 532 データ分析管理部

233 情報収集・管理データベース

533 情報提供データベース

234.534 統計情報データベース

顧客情報データベース 235

271 収集部 272 管理部

273 送信手段

274 受信手段

535 販売員及び顧客情報データベース

40 550 信号送受信手段

> 551 要求処理手段 552 データ取得手段

553 サンプル情報特定手段

554 レポート作成手段

555 HTML画面生成手段

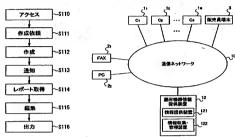
556 FAX信号生成手段

557 電子メール生成手段



【図2】

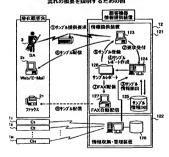
従来例を説明するための図 本発明の機器情報提供装置の例を説明するための図



(図3)

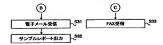
[図4]

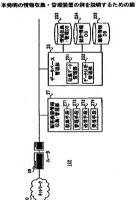
図2の顧客機器情報提供システムにおける信号処理の



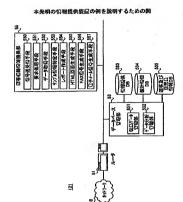
【図9】

サンプル情報の要求と提供に関する処理フロー(その3)





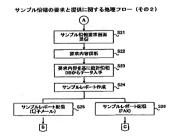
[図5]



[図7]



[図8]



[図10]



(図6)

情報提供装置が、情報収集・管理装置から 機器の使用情報を得る例を説明するための図

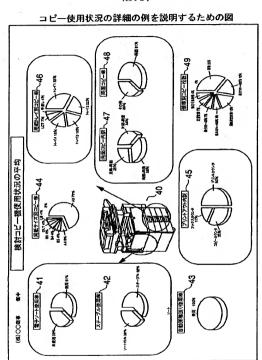


[図11]

使用状況報告響の例を説明するための図

機器使用状況報告督						
発行月:2002年						
(株) 〇〇商亭	御中					
お客様がご検討中の被写機の平均的な使用表領を報告させていただきます。						
ご初班召礼 MF3500 [2[7] 000003						
カウンター自動校計結果 ~80						
10月度カウンター	305825	ご使用畝月間推荐 (枚)				
前月検討からのご能		2400				
〇辺未6カ月のご使用枚穀 1500						
5H 6H 2072 200	7/2048 []	0				
8H 9H 10H 5H 6H 7H 8H 6H 10H						
機器使用結果 ∼90						
E/H	RMQ I WH	使用章 61.1% 2 64.9%	データ登记日 2000/10/04 項目 使用な (デーブル化用図 38.2%			
見聞ないます。 日間コペーな 利用	100.0%[公小/武大位用章	84.9%	(テークル区用位 1 30.2%)			
	用はサイズ射コピー卒 角はトレイ別コピー卒 107 PM 107 LCT ア% 、手登し4%					
		H-rat				
M. M						
		PP 13 11				
11-12 źrk						
コール盗報状況	<u>~100</u>					
第四世帝(昭月27)	○益的内容 □-A0割	0048	Дидоня			
NO THE PARTY OF TH	SC					
- 	cc :::::::::		:::::::::			
DD4-13-MCGRD	мс					
DESTANTA CHICAGO	77-63-4		<u> </u>			
T	1	C+ 200				
	☆レポートの条件 ~110 お問い合わせ ~120					
発和 本本本		0000				
・ 対象数 OOO		但当常Q:××××				
2.M.R. COO		J L				
口 お客様へのお問い						
せご不明な点がありましたら、担当な口にも聞い合わせください。						

[図12]



【図13】

グラフ集を説明するための図

